

区分	卦(か)	卦 爻 の 本 文
50	火風鼎	てい おお きち とお 鼎は、元いに吉にして亨る。
	初爻	かなえあし さか ひ い よ めかけ え 鼎趾を顛しまにす。否を出だすに利ろし。妾を得てその こ およ とが 子に及ぶ。咎なし。
	二爻	かなえ み わ あだにく われ つ あた きち 鼎に実あり。我が仇疾むことあり。我に即く能わず。吉な り。
	三爻	かなえ みみあらた ぎょうふさ きじ こうくら まさ 鼎の耳革まり、その行塞がる。雉の膏食われず。方に あめ くい か 雨ふらんとして悔を虧く。
	四爻	かなえあし お こう そく くつが かたちあく きょう 鼎足を折り、公の餗を覆えす。その形渥たり。凶なり。
	五爻	かなえ こうじきんげん ただ よ 鼎黄耳金鉉あり。貞しきに利ろし。
	六爻	かなえぎよくげん だいきち よ 鼎玉鉉あり。大吉にして利ろしからざるなし。

※書き下し文は、易経(上)(下)～高田 真治、後藤 基巳訳(岩波文庫)を参考にしています。